



<5~6月のトピック>

順天堂大学の看護学生 220 名に授業！

5月に順天堂大学医療看護学部1年生の『看護学概論』の授業で弊社代表の大平が登壇し「看護師の多様なキャリア」として、お話をさせていただきました。入学したばかりの看護学生220名が目をキラキラ輝かせて聴いてくれました！リングスケアは順天堂大学大学院での研究結果の知見を元に生まれた新たな看護の可能性を拓くケアサービスです。6月に法人設立1周年を迎え、今後も人生の最期まで一人ひとりに寄り添うケアを提供すると同時に、医療・介護の教育にも積極的に関わっていきたいと思っています。



リングスケア®ストーリー：精神的な落ち込みのあったご利用者様。

いつも通りお声がけをしてもその日はとても表情の暗かったH様。ハンドトリートメントをしても深くため息をつき、話しかけても「何もわからない」と目をつむる。鏡に映るご自身の姿を見ては、悲観的な言葉を繰り返していたため、時に沈黙を織り交ぜて傾聴に努めた。お肌のお手入れが終わり、白粉をお顔にのせると「わあ、キレイになっている」とつぶやかれた。眉を描き、頬紅、口紅と仕上げると「見たことある顔だね」と、ご自身を認識し始め、鏡を見ながら笑みが溢れた。介護が必要なご高齢の方は精神的に落ち込みやすい状態にあります。自分を肯定的に捉えて笑顔になれるよう、対話やタッチングを意識的に行うように心掛けています。

『ケアリング』とは？

リングスケア®の語源となった『ケアリング』

ケアというのは、決して一方通行ではなく、お互いの間にリング(輪)ができるような関係性を構築することだと言われています。私たちもご利用者様からたくさんのことを教えていただきながら、お一人おひとりとかかわる時間を大切にしていきたいと思っています。

